

芳香のある小花を咲かせる多肉性草花

< 植物名 >

クラッスラ
コッキネア(ロケア・ベニロケア)

水やり

乾燥には強いので、水のやりすぎに注意。

置き場所

日当たりが良く、風通しの良い涼しい場所に置くように。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木で増やす。

冬越し

冬の寒さに弱く冬越しには5 程度必要。

使い方 鉢植え

学名 Crassula coccinea (Rochea coccinea)

英名

属名 クラッスラ

科名 ベンケイソウ

性状(分類) 多肉植物(観葉植物)

原産地 南アフリカ

花の色 濃ピンク

開花期 初夏

購入時期

草丈

ID 161

季節 夏

JFコード 21000



冬越しと置き場所

耐暑性はなく暑さには弱いので真夏の直射日光は避け、風通しの良い涼しい場所に置く。冬の寒さにも弱く冬越しには5 程度必要。

その他の解説

紅ロケアとも呼ばれる。挿し木で増やす。日光不足だと軟弱になりがちなので十分日光に当てるように。生長期に日照が不足すると徒長しやすく、花色もぼけることが多い。

特徴1

多肉性草花で、濃ピンクの小花を咲かせる。乾燥には強いので、水のやりすぎに注意。特に冬場は水を控えるように。水が多すぎると根腐れしてしまう。

特徴2

クラッスラはアフリカに約300種が分布するといわれ、大きく6つのグループに分けられ草本状のものから低木状のものまで形態もさまざま。コッキネア(ロケア)は南アフリカの山岳地帯に自生する多肉性草花で、鮮やかな濃緑色の細かい葉を持ち、芳香のある濃ピンク色の5弁の小花を咲かせる。